

報 告 書

開催日時	平成28年1月27日(水) 14時00分～16時00分				
自治協議会名	東部地域住民自治協議会	開催場所	上野東部地区市民センター		
出席議員	岩田佐俊、田中 覚、田山宏弥、安本美栄子				
	司会者	田山宏弥	記録者	田中 覚	報告者
参加人数	34 名				

【主な意見・提言等】

<行政視察について>

- ・課題を決め、目的を持って行くべき。
- ・議会報告会の場で視察してきた内容について、積極的にアピールすべき（会派での視察も同様に）。
⇒議会報告会班長会議で、報告できる方向で検討する。

<地区市民センターのあり方について>

- ・大きな地区なので職員を増やすべき。小さなところと比べると不公平。
⇒旧上野市時代の連絡所が良いと思う。
- ・地区市民センターを建替えるにあたり、備品代が他地区同様150万円となっているが、大きな地区市民センターも同額ではおかしい。
- ・東部地区の範囲が広すぎて、連携しにくい（服部町1丁目は自治会長もいない）。地区市民センターの移転を機会にまとまるべきだ。
- ・大きな地区なので、災害等の避難場所の見直しが必要。

<都市計画道路について>

- ・新消防庁舎への侵入道路は必ず開通してほしい。
⇒消防庁舎開設と平行して道路も開通する予定。

<その他>

- ・「伊賀市の賑わい創出検討協議会」に議会が入っていない。市議会との意見のすり合わせは？市長と議会や団体の意見をすり合わせて、税金の無駄遣いをやめるべき。
- ・地域包括交付金の今後の見通しは？東部地区については、人口割のパーセンテージが増えたので増額となったが、今後、再度見直しにより減額された時に事業を続けていけるか心配である。
- ・市内の老人クラブが減ってきており、補助も減らされているため、市内施設を使用する際は、減免をお願いしたい。

- ・公会計制度はごまかしであって本当の赤字は？市民病院の収入が低いのか、人件費が高いのか。
- ・拠点病院の方向性は？
- ・市営住宅の家賃滞納処理は？⇒弁護人に委ねるなど努力を続けている。
- ・伊賀鉄道は無駄ではないか。均一運賃や運行間隔を短くするなど改善すべき。
- ・公共下水道について、このような計画で本当にできるのか？⇒方針は決まっている。

伊賀市議会議長 様

平成28年1月27日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成27年度議会報告会3班

班長 岩田 佐俊